

2020年6月25日(火)

わかやま新報さんの朝刊に掲載!

ついに記事に載りました! いやあ、感慨深い。

「りゅうぐうの花嫁」のあらすじはなかなか一言で言葉にするのは難しい(内容が盛りだくさんで、あれもこれもって話したくなってしまう)ので、こんな風にすっきりまとめていただいて。さすがとしか言いようがない!

このご縁を大切に、近い将来「公演しますので、また取材お願いします!」と言えるよう、練習その他頑張らないと!と奮起しております^^

(日刊) わかやま新報 (平成5年7月19日第3種郵便物承認)



「まずは見学に来てください!」と劇団員の皆さん

## 7月 劇団「男座女座」が募集中

# 新作出演オーディション

県内で活動する劇団「男座女座(まろけきまご)おんなご」は、新作舞台『りゅうぐうの花嫁』の上演に向けて7月にオーディションを行う。劇団は2016年、県立向陽高校演劇部の卒業生らにより発足したが、まだ公演には至っていない。団員の森西さん(38)は「演劇を楽しむ仲間がいるので、『行ってみようかな』と悩んでいるのであれば、まず見学に来てほしい」と呼び掛けている。

活動しており、最低限の入場料で「もう一度見たい」と思ってもらえる良質な演劇をつくることを方針としている。

新作舞台の『りゅうぐうの花嫁』は、不老長寿を求め研究を続ける仮面を着けた博士が主人公。不思議な女性と出会い、結婚した博士は、何年たっても年を取らない妻を見てさらに研究に没頭。やがて不老長寿の存在とされる人魚に傾倒していく。不老長寿と人魚を求めた博士が最期に気付いたこととは...というストーリー。

今作は男座の公演で、博士の研究を手伝う大学生などの登場人物が多いため、男性キャストが不足している。人数が少ないため、出演と衣装や道具の係も兼務する。

オーディションは(TEL)090・8219・5987(カ同劇団)のツイッター(@otoko\_omaza) / メール(otokoza.omaza@yahoo.co.jp)にて、申し込み、

オーディションは経験不問。18歳から30代までが対象。女性の参加も可能。公演は1年後を予定している。申し込み、

問い合わせは森さん(TEL)090・8219・5987(カ同劇団)のツイッター(@otoko\_omaza) / メール(otokoza.omaza@yahoo.co.jp)にて、申し込み、

2020/06/25  
わかやま新報さん